

さくら通信

第2号

2012年8月発行

桜ヶ丘中央病院に 新しいスタッフが加わりました



桜ヶ丘中央病院24年度新入職員集合写真

病院理念

地域から信頼される、思いやりと礼節のある、患者さん中心の医療の実践

基本方針

- 患者さんの尊厳と権利を尊重します。
- 医療の質と安全の向上に努めます。
- 24時間体制の救急医療を実践します。
- 丁寧な説明と同意に基づく医療を実践します。
- 連携と協力により、地域に開かれた医療を提供します。

目次 ~ Contents ~

医師紹介・大和市特定健診	P1 ~ 2
腹腔鏡下手術って	P3
「月刊地域医学」に小児科後藤医師の 論文が掲載されました	P4
新病院完成状況	P4
日本医療機能評価機構による認定を	P5
こざくら通信・桜ヶ丘の日常	P6

新しく常勤医になった医師を紹介します



外科部長 榎本 雅之 医師

北海道大学医学部卒 医学博士
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医
日本大腸肛門病学会専門医・指導医
日本内視鏡外科学会技術認定医
日本がん治療認定機構暫定教育医

北海道大学医学部卒業後、東京医科歯科大学第二外科に入局。2002年より東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科腫瘍外科学分野講師として大腸がんの診断・治療に関する臨床と研究に従事し、腹腔鏡下大腸手術の責任者として、指導や臨床研究を行っていました。

大腸がん腹腔鏡下手術のエキスパートで、今まで多数の手術を行い、また数々の論文を発表や大腸がん治療ガイドラインの作成に従事するなど、日本ではトップクラスの実績を残しています。

榎本医師へのインタビューです。

Q 専門分野は何ですか？

消化管疾患です。特に大腸が専門で、腹腔鏡手術を得意としています。

Q 当院での意気込みを教えてください。

後輩の育成です！

明るく、とても気さくな医師です。



内科部長 高橋 利明 医師

聖マリアンナ医科大学医学部卒 医学博士
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本がん治療認定医機構暫定教育医
日本医師会認定産業医

聖マリアンナ医科大学卒業後、同大学病院及び教育関連病院等に勤務。また聖マリアンナ医科大学内科学非常勤講師を務めていました。

高橋医師へのインタビューです。

Q 専門分野は何ですか？

消化器内科です。内科ですが、がん治療を得意としています。

Q 当院での意気込みを教えてください。

押しつけの医療ではなく、その人に合った医療をやさしく親切に行っていきます。

少し照れ屋な、笑顔の温かい医師です。



皮膚科 伊藤 絵里 医師

信州大学医学部卒 医学博士
日本皮膚科学会所属
褥瘡管理、ケミカルピーリング、陥入爪処置

意気込み

自分がアトピーで長年通院していた経験から、患者さんが気軽に何でも相談できるような雰囲気の外来にしたいと考えています。投薬だけでなく病気の説明、スキンケアなど日常生活の指導にも力を入れています。

患者さんへのメッセージ

皮膚の症状は目に見えるからこそ自己判断で市販薬を塗ったり放置したりして悪化させてしまいがちです。爪が切りにくい、足のたこが気になるなど些細なことでも遠慮無く早めに受診して下さい。

6月から9月まで大和市特定健診・長寿健診を実施しています

大和市特定健診はメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防・改善に着目した健康診断です。『大和市特定健診』を利用し、ご自身がメタボリックシンドロームなのかこの機会に調べてみてはいかがでしょうか？尚、当院は予約制ではありません。受診券・保険証・診察券をお持ち下さい。

対象者

国民健康保険に加入中の40歳～74歳の方（大和市特定健診）
後期高齢者医療保険制度に加入中の方（長寿健診）

基本項目

問診、身長、体重、腹囲、BMI、血圧測定、肝機能、血中脂質、血糖、尿、腎機能
基本項目の他にも追加検査や胸部レントゲン等も実施出来ます。



大和市特定健診と併せて4月から始まっている『大和市がん検診』も受診することができます。

胃がん検診・・・鼻からの内視鏡検査を実施しています。（医師との診察にて検査方法を決定します）

乳がん検診・・・最新型マンモグラフィ機器を導入。女性医師・女性技師もおりますので、希望される方はお問い合わせください。

大腸がん検診、肺がん検診についても随時受け付けております。

※8月からはがん検診無料クーポンもご利用可能となります。

腹腔鏡下手術って？

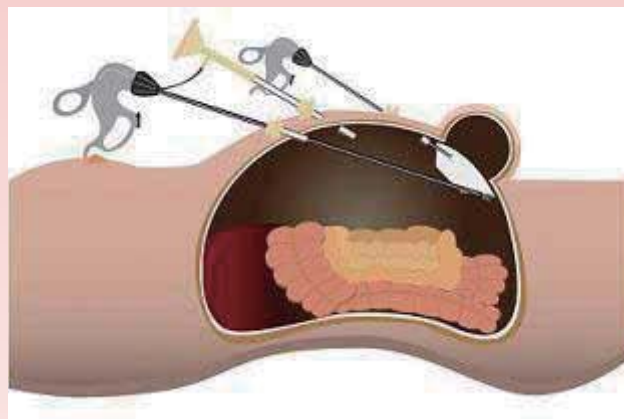
腹腔鏡手術とは、小型カメラ（内視鏡）と細い鉗子を用いてお腹の中の手術をする方法です。手術の内容は従来からある『開腹手術』と同じですが、腹腔鏡手術では、直径 5mm から 1cm 程度の小さなキズを通して挿入した細いカメラや鉗子を使って手術を行います。このため開腹手術とは違って、腹腔鏡手術では術後のキズが殆ど目立ちません。

腹腔鏡手術の特徴

1. キズが目立たない
2. キズが小さい分、術後早期（1～2日目）の回復が早い
3. キズの痛みが気になりにくいため、開腹手術に比べて入院期間が短い
4. 手術中お腹の臓器を乾いた空気にさらすことがないため、術後の癒着が起こりにくい
5. カメラで術野を拡大して手術を行うため、従来の開腹手術より繊細な操作ができる

腹腔鏡手術が開腹の手術に比べて全てにおいて優れているわけではありませんが、上記のような特徴は、手術を受ける方にとっては大きな負担軽減になります。

下図は鼠径ヘルニアの腹腔鏡下手術のイメージです。



腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術のイメージ

おへそやその周辺から細いカメラや機器を挿入しヘルニアの部分にメッシュをあてて修復。

当院においてもヘルニア、虫垂炎、胆石、大腸がん等の疾患について腹腔鏡での手術が可能です。対象疾患患者さんのご紹介もお受けいたします。また、手術方法についてお悩みの方は一度ご相談ください。

患者さんの紹介・受診の相談につきましては下記連絡先までお願いいたします。

地域連携課 tel：046-269-4111(代表)



「月刊地域医学」に小児科 後藤医師の論文が掲載されました

論文テーマ：「医療機関の予防接種による地域対象児童への寄与率について」

当院小児科における10年間の予防接種の記録をもとに、地域対象児童との関わりについて掲載されています。

病気にかかって「治療する」ということは医療としては当然のことですが、病気を「予防する」ということが何よりも重要なことです。このかかる前に防ぐという考えにおいて、予防接種は重要です。そして接種を受けるにはスケジュール管理が大切なものになってきます。定期接種・任意接種のものもあり、公費負担が受けられるものもありますので注意して接種しましょう。

後藤医師の論文の詳細については
2012年7月 vol.26 に掲載されています。



桜ヶ丘中央病院 新病院完成状況

現在、工事も順調に進んでおり、3階部分の基礎工事作業に入りました。4階は床躯体工事に入ります。

完成まで残り8ヶ月です！

(平成24年8月1日現在)



平成25年4月1日開院予定

日本医療機能評価機構による認定を取得しました

桜ヶ丘中央病院は、2012年(平成24年)3月に、(財)日本医療機能評価機構による病院機能評価(ver6.0)を受審し、認定を取得しました。



桜ヶ丘中央病院の取り組み

桜ヶ丘中央病院では、「地域から信頼される、思いやりと礼節のある、患者さん中心の医療の実践」を病院理念に掲げ、「医療の質と安全の向上」を目指すことの考えから、2012年(平成24年)に初めて病院機能評価を受審し、認定基準を達成していることで認定証の交付がされました。

病院機能評価とは

病院機能評価は、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動(機能)が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みです。(財)日本医療機能評価機構が第三者機関として中立的な立場で医療機関を評価している認定制度です。

評価基準

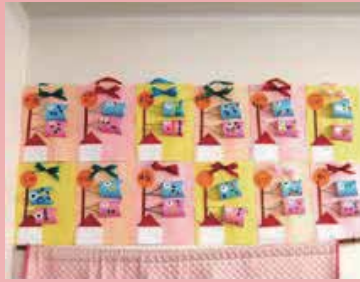
病院機能評価は、評価基準(評価項目)に照らして、複数の評価調査者(サーベイヤー)が病院の機能を評価する、いわゆる第三者評価です。訪問審査では、約1.5日~2.5日の訪問審査(書類確認、面接調査、部署訪問)を行っています。また、この訪問審査の実施前には、書面による審査を行い、書面審査と実際の訪問審査により収集した情報をもとに、評価部会、評価委員会の審議を経て認定か留保(改善すべき事項を示して認定証は発行しない)が決定します。病院機能評価の主な目的は、病院の機能で不備がある場合に、これを改善要望事項として具体的に示し、病院の機能の改善に努め、医療の質の向上に役立てていくことです。

なお、留保となった場合は、改善要望事項につき改善した段階で再審査を受け、改善が確認された場合には、認定証が発行される仕組みとなっています。

こざくら通信

当院の保育施設、こざくら保育室では毎月季節に応じた製作や活動を行なっています。

5月はこどもの日に因んで、こいのぼりを作りました。マジックやシールを使い、個性的でカワイイこいのぼりがたくさんできあがりました。自分のこいのぼりが完成すると嬉しそうな子ども達！



大空に泳ぐこいのぼりのように、子ども達がのびのびと健やかに成長しますように……。



7月上旬、保育室では子ども達に食べ物のおおきさを学んでもらうために、自分たちの手でトマトとレタスの苗を植えました。子ども達の成長と同様に大きくなることを楽しみにしています。

7月の下旬になると梅雨も明け、暑い日が続くようになってきました。子ども達は暑さも忘れて水遊びに夢中です。子ども達の元気を分けてもらい、病院職員も日々の業務に励んでおります。



桜ヶ丘の日常

5月20日 AMG バレーボール大会が開催されました。結果は以下の通りでした。

初戦、さがみりハビリテーション病院との対戦では、激しい攻防の接戦となりました。惜しくも 11 対 15 と敗れてしまいました。しかし、二回戦のハートケア東大宮との対戦では 15 対 10 と快勝。応援にもとても力が入りました。来年は勝ち残れることを祈って…



選手の気迫あふれるプレーに、応援の声も熱くなります！
「イケイケ Sakura！」

編集 後記

さくら通信第2号、いかがでしたでしょうか？
今年度、当院にはフレッシュな新人に加え、3人の経験豊富な医師が入职しました。益々、皆様のご健康の維持やご病気の快復に貢献していけるのでは

ないかと確信しております。


暑さの厳しい時期になりますので、一層ご自愛くださいますよう、よろしくお願いたします。

発行責任

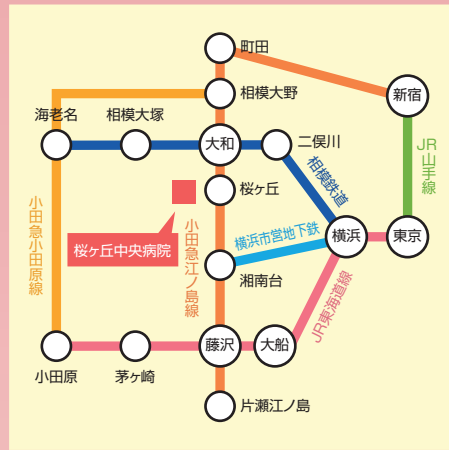
情報管理委員会・広報誌担当部


■ 車でのアクセス

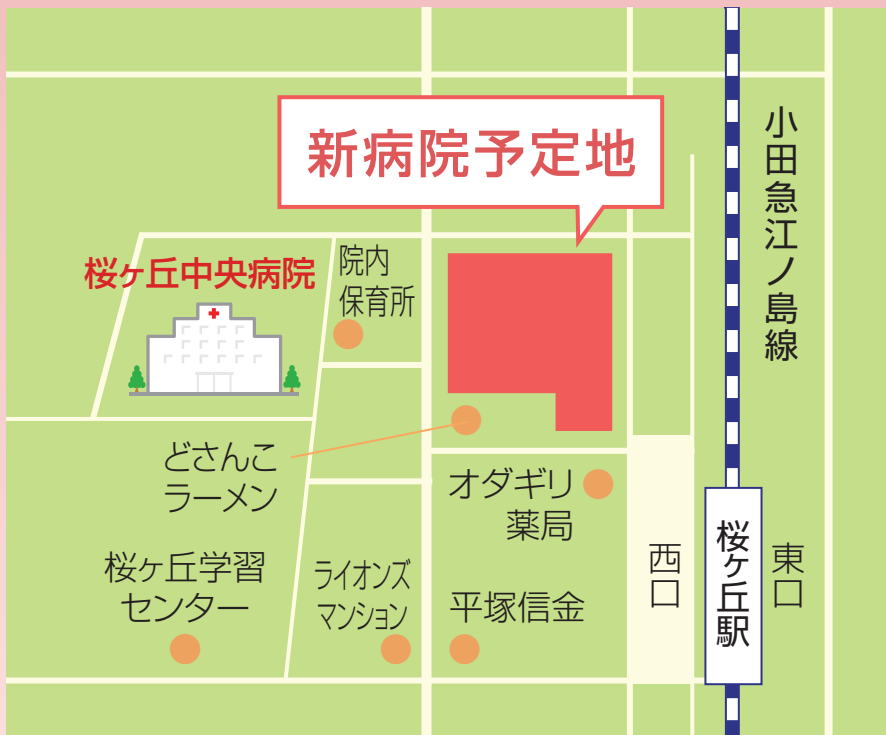


-  ● 東名高速「横浜町田インター」より40分
- 小田急線桜ヶ丘駅から1分

■ 電車でのアクセス



-  ● 小田急線（江ノ島線）
新宿駅 ▶ 桜ヶ丘駅 50分
藤沢駅 ▶ 桜ヶ丘駅 17分 ※ 小田急線 桜ヶ丘駅西口 徒歩3分
- 相模鉄道（小田急線/大和駅経由）
横浜駅 ▶ 桜ヶ丘駅 33分
※ 小田急線 桜ヶ丘駅西口 徒歩3分



医療法人 桜ヶ丘中央病院
社団哺育会

〒242-0024 神奈川県大和市福田1-13-3

TEL 046-269-4111

URL <http://www.sakura-hp.or.jp>

